

(※)…新宿歴史博物館所蔵

今昔～宿場町 「内藤新宿」をたどる

江戸・日本橋を出て甲州街道の最初の宿場として栄えた「内藤新宿」。宿場があった新宿通りとその周辺では、今も当時の文化や歴史を垣間見ることができます。散策を楽しみつつ、宿場町の情景に思いを馳せてみませんか。

図 区政情報課広報係 ☎(5273)4064

名所江戸百景 四ツ谷内藤新宿
(歌川(初代)広重)(※)



1 追分

江戸時代、新宿三丁目交差点付近は「新宿追分」と呼ばれ、青梅街道と甲州街道の分岐点でした。「追分」の名は、今もバスの停留所や交番の名称等にその名をとどめています。



▲新宿元標

江戸時代の青梅街道と
甲州街道の分岐点



▲新宿元標 (道路の起終点を示す標識)

江戸の人々の信仰を集めた
閻魔像が鎮座



2 太宗寺

僧侶・太宗が開いた草庵「太宗庵」を前身とする寺院で、慶長元年(1596年)ごろに創建されました。信州高遠藩内藤家の菩提寺であり、現在も内藤家の墓所があります。境内には、「内藤新宿のお閻魔さん」として江戸の人々の信仰を集めた閻魔像が安置され、毎年1月・7月の15日・16日に特別開帳を行っています。



閻魔像▶



境内には、夏目漱石が
幼少期に遊んでいた
銅造地藏菩薩坐像も！

銅造地藏菩薩坐像

内藤新宿にまつわる グルメも知っておこう！

「内藤新宿」の開設を機に、街道沿いには旅館や飲食、商店などが立ち並び、地域の名産・名物も往來する人々に広く知られるようになりました。中でも、内藤家下屋敷の菜園で栽培が始まったとされる「内藤とうがらし」®や、茶屋で提供されていた団子は人気を集め、現在も新宿伝統の味として親しまれています。



▲©内藤とうがらしプロジェクト

★ 新宿追分だんご本舗(戦後創業)
(新宿3-1-22)

内藤とうがらしを使った
おだんごもあります！

追分だんご▶



内藤
とうがらし®
香り高さが特徴です！
近年のプロジェクトで
復活しました。

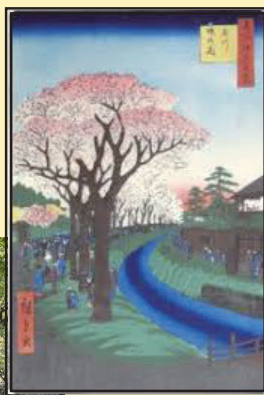
今は暗渠の江戸百景

3 玉川上水

玉川上水は承応2年(1653年)に造られ、多摩川の羽村堰～四谷大木戸は地上を、その先の江戸府内は石や木でできた水道管を地下に通じて配水していました。内藤新宿付近の上水路は昭和初期に暗渠(地下水路)となりましたが、新宿御苑の中に「玉川上水・内藤新宿分水散歩道」が整備され、かつての流れをしのぶことができます。



▲玉川上水・内藤新宿分水散歩道



▲名所江戸百景
玉川堤乃花
(歌川(初代)広重)
(※)

現在は、四季折々の
草花・景色を楽しめます！

内藤新宿とは？

江戸初期に整備された甲州街道は、第一の宿場町「高井戸宿」までの距離が遠かったため、元禄12年(1699年)、新たな宿場として開設。内藤という名がつくのは、信州高遠藩内藤家の屋敷(現在の新宿御苑)の一部等を幕府に返上させて宿場を開設したことに由来。江戸の重要な産業道路の役割を果たしていた甲州街道の宿場町だった内藤新宿は、宿場廃止や火災の危機を乗り越え、幕末まで繁栄が続きました。

「内藤新宿」をもっと詳しく！

新宿歴史博物館(四谷三栄町12-16)



https://www.regasu-shinjuku.or.jp/rekihaku/

模型を交えて「内藤新宿」を紹介しています。



四谷まち歩き

四谷地区協議会の主催で、四谷地域のさまざまなスポットを解説付きで巡ります(年7回程度開催)。参加方法等詳しくは、広報新宿等で随時ご案内します。



冊子「内藤新宿さんぽ絵図」

https://www.kanko-shinjuku.jp/pamph/-/naito_shinjuku.html

新宿観光振興協会では、日本語・英語併記で各スポットを紹介している冊子を発行しています(右二次元コード)。



「江戸」の出入口！

6 四谷大木戸跡碑

大木戸とは、江戸から地方に向かう街道の出入口に置かれた関門で、大木戸より日本橋側が江戸府内、外側が郊外と認識されていました。現在の四谷四丁目交差点付近には、甲州街道の関門「四谷大木戸」が設けられ、江戸に入り出す物資や人馬などを検閲していました。



▲四谷大木戸跡碑

昭和34年に地下鉄丸ノ内線の
工事で出土した玉川上水の石樋
を再利用して造立されました

内藤家の屋敷地がルーツ

4 新宿御苑 (内藤町11)



写真提供「環境省新宿御苑管理事務所」

「四谷荘」と呼ばれた内藤家の屋敷地がルーツ。当時の面影が残る園内の玉藻池を中心とした玉川園は、江戸名園の一つとして知られていました。明治以降、四谷荘は牧畜園芸の改良を目的とした内藤新宿試験場、皇室庭園、そして現在の国民公園と、時代とともに役割を変えながら継承されています。



「東京産業文化博覧会」
が開催された昭和25年
から、28年まで新宿御
苑内に遊園地が運営さ
れていました！

▲新宿御苑遊園地
写真(※)

伝説の駿馬が眠る神社

5 多武峯内藤神社 (内藤町1)

元は内藤家の邸内社で、家祖・藤原鎌足の分霊を迎え入れるため、創建されたと伝わっています。境内には、内藤清成の愛馬にまつわる「駿馬塚の碑」と、木造駿馬像が安置されている「駿馬堂」が建立されています。



▲木造駿馬像

駿馬の伝説

徳川家康に仕えた内藤清成が、家康から江戸入府の功勞により「馬でひと息に回ることができるだけの土地を与える」との命を受けた。清成の愛馬が広大な地を駆け抜け、清成は四谷屋敷の地を拝領したが、馬はそのまま息絶えてしまった。

今年は「内藤新宿」ゆかりの大河ドラマ「べらぼう」に注目！



大河ドラマ
「べらぼう」
～篤重栄華乃夢断～
NHK総合
毎週日曜午後8時ほか
主演：横浜流星(篤重三郎役)

詳しくはNHKホーム
ページへ！



nhk.jp/berabou